

2025 年 4 月 24 日

各 位

会社名 株式会社ツナググループ・ホールディングス  
代表者名 代表取締役社長 米田 光宏  
(コード番号：6551 東証スタンダード)

### グローバル事業の強化に向けた基本合意締結について

株式会社ツナググループ・ホールディングス（代表取締役社長：米田 光宏、以下「ツナググループ」といいます。）は、グローバル事業の強化に伴い、リッケイソフト株式会社（代表取締役会長：Ta Son Tung、以下「リッケイソフト」といいます。）と基本合意（以下「本合意」といいます。）を締結しました。

#### 1. 本合意の概要

外国人材の教育・供給・受け入れ支援等に関連する分野において、相互の強みを活かした協業可能性を検討し、ジョイントベンチャーの設立も含めた持続的なパートナーシップを構築していくため、段階的かつ協調的な協議・検討を進めることで合意しました。

具体的な事業内容についてリッケイソフトと精力的に進め、公表・公開していく方針です。



## 2. 本合意締結の背景

国内の人口減少が続くなか、外国人材採用のマーケットは 2030 年までに CAGR28%、市場規模は 1 兆円を超えると見込まれており、グローバル事業は今後当社の注力すべきテーマだと考えております。

そのような環境において、事業スケーラビリティに向けて、ツナググループの既存グローバルサービスである W.I.N からの脱却とストック型の SSW（特定技能）を展開し、ツナググループが主幹で新設した IHRSO（公益財団法人・国際人材活躍支援機構）を含め、グローバル領域における非連続的成長を目指す方向で検討しております。

ツナググループは、自社での人材調達と教育研修のスピード感、そして人材供給ボリュームを加速・増大させるため、他社との資本業務提携を選択肢の 1 つとして視野に入れておりました。本合意締結先であるリッケイソフトは、ICT トップ 10（2025 年現在）に選ばれるなど、高い実績と評価を得ている企業のひとつであり、またグループ会社である Rikkei Education は特定技能分野での各種教育機関との連携や自社運営も行っており、教育研修においては大きなアドバンテージがあります。供給面においての実績も多く、この人材窓口を優先的に使えることは当社の強みになると考えております。

なお、本件による当社の連結業績への影響は軽微です。

以上

＜本件に関するお問い合わせ先＞

株式会社ツナググループ・ホールディングス

お問い合わせフォーム：<https://tghd.co.jp/contact/>